

萩まちじゅう博物館シリーズ vol.2 ~活動団体編~

当会は、平成16年6月に旧松本村地区（樺東椎原地区）の有志を中心に、会員33名、賛助会員17名で、発足しました。

当地区は、松陰先生誕生地・墓所、松下村塾、松陰神社、東光寺、伊藤博文をはじめ多くの村塾門下生・志士達の旧宅跡等、維新やかりの史跡が数多く点在する維新胎動の地です。さらに、維新の先導者、吉田松陰先生が生まれ育ち、発せられた東方震源の聖地「松陰先生の里」です。私達会員は「維新の里」にふさわしい住民自ら誇れる、歴史的意義を伝え続けられるふる里づくりを目指し、住民主体の活動を続けてまいりました。

— 12年間の主な事業 —

- ① 毎年10月に維新の里歩こう会の実施（12回実施）
- ② 「松陰先生のふるさと」—維新の里をめぐりて—発刊（第三版改新版を平成27年10月27日発刊）
- ③ 松陰先生誕生地の清掃活動（年6回）
—地域の子供達と一緒に
- ④ 萩まちじゅう博物館の事業や活動への協力
- ⑤ 当協会目的の為のさまざまな提言活動

昨年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」の放映、松下村塾の明治日本の産業革命遺産登録等、旧松本村「維新の里」が広く脚光を浴びる事が次々と続き、改めて明治維新胎動の聖地の歴史的意識と普遍的価値を守り、発信し続けていきたいと思っております。

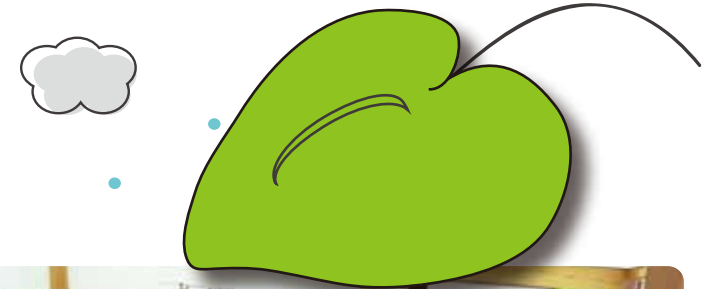
維新の里づくり
協議会

NPO萩まちじゅう博物館 広報紙 第2号（平成28年6月24日）

共に歩む



こども広場



☆貝のストラップ作り



☆夏みかん搾果機体験



☆折り紙&けん玉

5月3日（火）NPO萩まち博恒例の「こども広場」を開催しました!!
今回は悪天候のため、萩博物館エントランスホールでの開催となりました。
約200名の方にお立寄りいただきました!
ありがとうございました。
次回は秋に開催予定です。

参加班

- ・自然おたから班
- ・学芸サポート民具班

萩まちじゅう博物館情報

- ◆ 萩博物館特別展「衝撃!ビッグアニマル大接近」7/15(金)~7/25(日)
- ◆ 河川海岸一斉清掃等7/3(日) ◆ 第14回萩の瀬つきあじ祭り 10:00~;萩しーまーと 7/3(日)
- ◆ むつみ昆虫王国オープニング 10:00~ 7/16(土)
- ◆ 萩・長門峡観光遊覧船運航 7/23(土)~8/21(日)
- ◆ 第32回萩・菊ヶ浜砂の芸術祭7/24(日) ◆ 須佐夏まつり7/25(月)~28(木)
- ◆ 須佐湾大花火大会 20:00~ 7/28(木)
- ◆ ひまわりロードフェスタ 9:30~;むつみ物産販売交流施設 7/31(日)
- ◆ 萩・日本海大花火大会 20:00~ 8/1(月) ◆ 萩夏まつり 18:30~ 8/2(火)~3(水)
- ◆ 萩博物館「萩・海のパラダイスツアー」(学校行事プラン) 8:40~ 8/5(金)
- ◆ カヌー体験教室:萩阿武川温泉公園 8/6(土)、8/20(土)
- ◆ 日本ジオパーク委員会現地審査 8/9(日)~9(火)
- ◆ 星の会特別編 ペルセウス座流星群を見よう 夏の夜空も見よう 19:00~;萩博物館 8/12(金)
- ◆ 萩・万灯会「迎え火」 19:30~;大照院 8/13(土)「送り火」 19:30~;東光寺 8/15(月)
- ◆ かわかみ夏まつり、和船競漕 8/15(月)
- ◆ 萩博物館「萩・海のパラダイスツアー」(自由参加プラン) 9:30~ 8/20(土)
- ◆ 田万川夏まつり 8/25(木)
- ◆ 2016カヌージャパンカップ:阿武川特設カヌー競技場 8/27(土)~28(日)
- ◆ 維新劇創作ミュージカル「SHOWIN ~若き志士たち」公演:萩市民館大ホール 8/28(日)

一緒に

萩ジオパーク構想の推進を



ジオパーク (Geopark) とは「大地の公園」と訳され、学術的に貴重な地質や地形、美しい景観をもつ地質・地形などの「大地の遺産」をテーマに沿って巡ることのできる場所のことです。ジオパーク活動は3つの柱、「教育」・「保護・保全」・「地域振興」の取り組みで進められ、「防災」についての活動を行うことも求められています。



萩ジオパーク構想では、「火山に育まれた萩の大地で地球3億年の歴史を学び、今に生かし、未来へ伝える」というテーマの下、8つのステージで萩の大地の成り立ちを追い、その中でも主なジオサイト（見どころ）として5つの場所を提示しています。

ジオパークの推進は市民の手で行われるものです。NPO 萩まち博の皆さんは、萩まちじゅう博物館の取り組みの中で、官民一体となって拠点施設である萩博物館の運営をし、地域のおたからに目を向け、掘り起こし、未来へ伝える活動をしてこられました。おたからの中でも「大地の遺産」に関係するものに焦点を当て、萩の大地の魅力の再発見をしていくことが萩ジオパーク構想を推進することになります。

NPO 萩まち博も会員となっている萩ジオパーク構想推進協議会は、平成28年の日本ジオパーク認定を目指し、4月に加盟申請書を提出、5月にプレゼンテーションを行いました。そして、8月8・9日には現地審査が行われます。この審査では、ジオパークエリアの住民がどれだけ「大地の遺産」を大事に思い、持続可能な地域づくりのために活用しているか、が問われます。「足元の大地を学び!遊ばし!守る!!」一緒に萩ジオパーク構想を推進していきましょう。

班活動紹介



今回ご紹介する班は…

まち博おたから情報班

☆☆「おたから情報」の収集・整理・発信等 ☆☆
「まち博おたから情報班」では、古い伝統的建造物の価値が見直され永く保存されることを願って、平成21年度より記録用紙とデジカメを片手に町筋ごとに情報収集に取り組んできました。また、収集した建造物は「萩まちじゅう博物館」(屋根のない博物館)の構成要素にもなっていますので、多くの方に観て頂き観光資源としても活用されることを目指しています。



受付班

☆☆ 萩博物館の受付 ☆☆

私ども受付班のモットーは「明るい笑顔で真心接客」です。萩博物館にお越しいただいたお客様に、満足してお帰りいただけることを心に思いながら接客を心がけています。「また来てみたい!」そう思っただけの博物館を目指してがんばっています。



学芸サポート・歴史班

☆☆ 襖の下張り剥がしと裏打ちや、近代資料の整理と目録作成 ☆☆

平成28年4月現在、歴史班のメンバーは徐々に増え20名。和気あいあい、楽しく活動しております。襖の下張り剥がしを中心に作業をしていますが、譲り受けた旧家の襖等からどんな“お宝”古文書が出てくるか、常に緊張感とワクワク感を持って作業をしています。



New!

NPO 萩まち博 最新情報

- ◆ 4/16 萩・世界遺産ビジターセンター入館者1万人突破!
- ◆ 平成28年度 通常総会を開催しました。(5/31・火)
 <新役員>
 理事長: 須子義久 副理事長: 田邊信
 理事: 久保田拓造 川久保忠人 景由武彦 繁澤征夫 秋田華子 田中裕 田中慎二
 監事: 吹上修身 齊藤久美子 事務局長: 前田義博
- ◆ 一斉清掃を行いました。(6/6・月)
- ◆ NPO 萩まちじゅう博物館 活動発表会開催 (秋頃)
- ◆ 萩博物館夏期特別展「衝撃!ビッグアニマル大接近」に合わせて↓↓



レストラン



見蘭牛カレー



くじらカレー (予定)

ショップ缶バッジ

